

成功の秘訣（2学期に向けて②）

～生徒の思いから、教師としての自分を見つめ、変容しようと学び続ける教師～

○こんな先生が好き

- ・ どうしようもない生徒にも必死に進路の相談にのってくれる。
- ・ 勉強以外のことでも相談にのってくれる。
- ・ 悪いことをしても怒らず、納得するまで話してくれる。
- ・ できなくてもやったことを評価してくれる。
- ・ 常に新しい知識を自分の中に取り入れようとする。
- ・ 卒業式で泣いてくれる。
- ・ 自分の昔の失敗などを隠さずに話してくれる。
- ・ 英語力をつけるために、厳しい授業をする。
- ・ 授業への取組を全員でやろうとする。
- ・ 気持ちの良い汗を流させてくれる。
- ・ 運動会や文化祭で一緒になって楽しんでくれる。
- ・ 学年全員の名前を覚えてくれる。
- ・ クラス文集を作ってくれる。
- ・ 生徒が悪いことをしたとき、ちゃんと注意し、叱るときは厳しく叱ってくれる。（安心できる）
- ・ 生徒の立場に立って考えてくれる。
- ・ 生徒を信用してくれる。
- ・ 部活を引退するとき、一緒に泣いてくれる。
- ・ 一緒に掃除してくれる。
- ・ 飽きない授業をする。
- ・ 行事とかでクラスのみんなと一緒に熱くなってくれる。
- ・ 休み時間に一緒に遊んでくれる。
- ・ 学校が休みの時も悩みの相談をしたいと言ったら学校に来てくれる。
- ・ 悩んでいるときに子どもの目線で話してくれる。
- ・ 私がクラスでうまくいっていなかったときに気にかけてくれる。
- ・ 生徒の余計なこと（些細なこと）でも覚えていて、関心をもって聞いているのが感じられる。

☆子どもや親の心に刻まれる教師

「子どもや親の心情を理解し、共に悩み、共に喜び、共に悲しみ、先を示すことができる“人間教師”」

●こんな先生は嫌い

- ・ 体罰する。（暴言で人格を否定する）
- ・ 力づくで生徒を押しつけようとする。
- ・ 何かの想いを伝えようとしないで自己完結してしまう。
- ・ 生徒に注意しておきながら、自分ではその注意した悪いことをやっている。
- ・ 生徒よりも学校とかの評判ばかり気にする。
- ・ 宿題や仕事等をすべてポイント制にする。
- ・ 生徒をあまりほめずに、次々に目標を決めていく。
- ・ 妙に冷めている。
- ・ 授業一辺倒
- ・ 生徒同士を比較する。
- ・ えこひいきする。
- ・ 先入観で決めつける。
- ・ 昔の生徒と今の生徒を比べる。
- ・ 生徒が悪いことをしたときに、叫んで机を蹴った。
- ・ いつもヒステリックで規則に厳しい。
- ・ 冗談が通じず、突然キレる。
- ・ だらだらと説教する。
- ・ 自分の気分で態度が変わる。
- ・ 子どもの意見を絶対に受け入れない。
- ・ 楽しそうに授業をしていない。
- ・ 授業を教えているときの声に自信がない。
- ・ 元気がなく、授業にやる気が感じられない。
- ・ 授業に工夫がなく、つまらない。
- ・ 専門知識がなく、質問にちゃんと答えてくれない。
- ・ いじめへの対応が下手
- ・ クラスをまとめるのが下手
- ・ テストで生徒の答えを受け入れずに、決まった答えを押しつけてくる。
- ・ 口、言葉遣いが悪い。
- ・ 生徒の秘密を他の人にばらす。
- ・ 何か悪いことをすると部活の顧問にチクる。
- ・ 生徒を甘やかせすぎる。
- ・ 生徒を怖がって注意できない。
- ・ 各生徒の夢や一人一人の成績をまったく覚えていない。